**第２２回登別市市民自治推進委員会　ぬくもり部会議事録**

（敬称略）

|  |  |
| --- | --- |
| 開催日時 | 令和元年　５月２２日（水）１８時００分～ |
| 開催場所 | 登別市役所本庁舎　２階　第２委員会室 |
| 出席者 | 田渕　純勝（部会長）、雨洗　康江（副部会長）、鎌田　和子、佐藤　画美、岩浅　眞純（部会員）、沼田　久人、山本　直人（庁内委員）、大越　智輝、塚崎　翔太（事務局） |
| 欠席者 | 今　順子（部会員） |
| 議題 | 収穫祭の内容について |

● 会議での決定事項

（イベントの準備について）

・主催は「登別市市民自治推進委員会」とする方向で委員長の了解を得た。現在は、各部会の部会長・副部会長からも了解を得るため、事務局から順次説明を行っているところ。

・登別市と登別市教育委員会の後援名義使用は、事業の趣旨からも可能と思われる。事務局が部会長と相談しながら手続きを進める。

・運営のボランティアについては、緑陽中学校・登別青嶺高校・北斗文化学園に各１０名程度出してもらえるよう部会長が依頼をする。

・上記ボランティアのほか登別市市民自治推進委員会の各部会の部会員、（株）ネットワークの従業員等の参加が見込まれるため、食材は多めに１８０人分を基本として考える。正確な数は申込受付期限が過ぎ、ボランティアの人数も決まってから確定する。

・ガスボンベ、コンロ、釜は基本的にすべて川西燃料にお願いすることとする（参考まで、北斗文化学園所有の炊飯釜は２升炊きが２台）。

・５月１４日の室蘭民報に掲載された（株）ネットワークによるにんにくの名前募集については、部会の取り組みとはせず、（株）ネットワークの単独事業とする。

・当日使用するマイクは事務局が用意する。

・全国社会福祉協議会の「ボランティア行事用保険」の加入手続きは事務局が行う。保険料は（株）ネットワークが立て替える。

（周知について）

・チラシの内容は鎌田委員に修正していただいた内容で確定とする。

・ポスターの設置箇所は部会長と事務局で協議する。チラシを町内会回覧に入れるに当たっての仕分けは事務局が行う。

・チラシは青葉地区の全世帯に配布する。富岸地区についても全世帯配布とするか、今後協議する。

（当日の進行について）

・タイムスケジュールについて、これまで同イベントが分刻みの予定表を作ることなく成功裏に開催してきたことから、今回も詳細なスケジュールは作成せず、臨機応変に対応・運営する。

・参加者は９時に集合、最初に仲川委員長、岩浅部会員、楡井氏の挨拶（仲川委員長には事務局から依頼）。その後順次収穫、調理、昼食会とし、１３時を目安に田渕部会長の挨拶でイベント終了とする。

・雨天時は収穫を行わないため進行が全体的に前倒しとなることが予想されるため、その場合は開始時にアナウンスを行う。

・（株）ネットワークの駐車場の収容数が十分あるため、他の駐車場は使わないこととする。

・ボランティアの方は片付け終了後に解散。部会員のみで反省会を行う。

（今後必要な準備について）

・中止時にかかるコストを見極めるため、岩浅委員がトドックと川西燃料に料金の見積もり及びキャンセル条件の確認を行う。

・中止時にコストがかからないようにするため、１週間前を目安に天気予報を確認し、中止の判断を行う。

・中止となり費用負担が必要となった場合の対応については継続協議する。

・６月１０日（月）１１時３０分より、現地見学を行う。Ｄ型ハウスに集合。

（タイムスケジュールについて）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時間 | 内容 | 場所 |
| 　８：３０ | 関係者集合、役割説明、調理開始 |  |
| ９：００ | 参加者集合、仲川委員長、岩浅委員、楡井氏の挨拶 |  |
| １０：１５ | 収穫、調理、昼食会 | 坂農地/Ｄ型ハウス |
| １３：００ | 部会長より閉会の挨拶、関係者・ボランティアは片付け開始 | Ｄ型ハウス |
| １３：３０ | 部会員反省会 | 大地のニマ |

【次回について】

●収穫祭の内容について

日程：令和元年７月３日（水）１８：００～